

二酸化塩素ガス発生装置

除染装置

ESCO Willmaster CD-700
CDM-5

クリーンルームの除染装置としてウイルスを削除します
除染時間を大幅に短縮し、作業の無人化を実現します

二酸化塩素ガス
濃度測定機構

二酸化塩素ガス
生成促進機構

二酸化塩素ガス
濃度制御機構

特許
5798230



項目	ガス発生部の仕様
二酸化塩素発生量(g/h)	最大1400
薬液ポンプ最大吐出量	130ml/分
二酸化塩素発生方法	2液法
電源	AC100V2A定格 消費電力240W
外形寸法	W700×D450×H1300
重量	80Kg
使用薬液	25%亜塩素酸ナトリウム水溶液 9%塩酸
最大薬液消費量	130ml
運転方法	2種類の薬液をポンプで供給し化学反応を誘導し、二酸化塩素ガスを分離分散させます。ガスはターボファンにて除菌室に送り込み室内に充満・循環させます。排液は中和剤で中和し回収します。機械内部のガス濃度は低く保たれるので爆発の危険性が低く、モニターで運転条件を簡単に設定できます。曝露時にはガスの上限・下限濃度と運転時間を入力して、ガス濃度を制御しながら自動運転が可能です。
筐体の材質	アクリル変性ポリ塩化ビニール

項目	計測器・センサー部の仕様
二酸化塩素ガス濃度測定範囲	1ppm～999ppm
二酸化塩素測定方式	紫外線吸収方式
電源	AC100V 消費電力85W
外形寸法	W340×D260×H110mm
重量	3kg
使用方法と特徴	除染室のガスを吸引し、センシング部にガスを導入し、ガスにより吸収された紫外線をフォトダイオードにて検出して濃度換算を行います。
筐体と材質	アクリル変性ポリ塩化ビニール

項目	吸引部の仕様
二酸化塩素ガスの測定点	最大5CHから吸引可能
真空ポンプ吐出空気量	18L/分
到達真空度	66.3KPA
外形寸法	W350×D350×H340 mm
重量	11Kg
使用方法と特徴	バルブを手動で操作することで、除染室の5カ所からガスを採取でき、その箇所のガス濃度を測定できます。 測定したガスは、活性炭カートリッジに吸着します。
筐体の材質	アクリル変性ポリ塩化ビニール

二酸化塩素ガス生成器機構

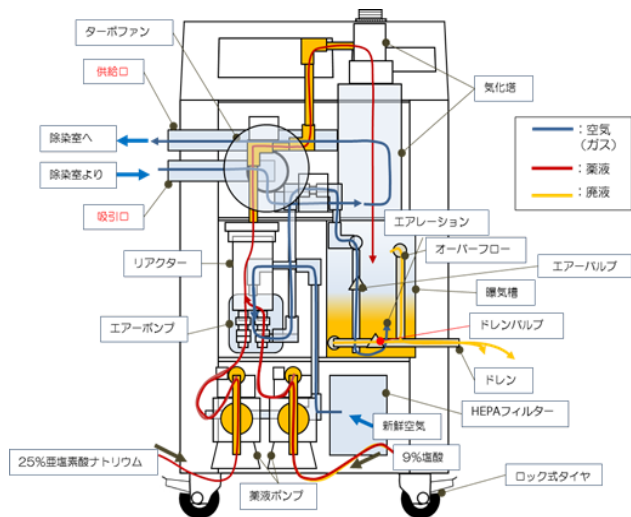
2液は薬液ポンプによりリアクターで混合され、化学反応により二酸化塩素水になります。二酸化塩素水は酸化塔・曝気槽内で効率よく二酸化塩素ガス化します。

二酸化塩素ガス濃度制御機構

濃度設定を行うと、除染室のガス濃度は次第に設定された濃度になります。ガスの放出と停止を繰り返し、やがて設定値を維持します。

二酸化塩素ガス濃度測定機構

除染室のガスを吸引し、紫外線吸収法によりPPm単位でガス濃度を計測します。



TRUSTEC AICHI

株式会社トラステック愛知

愛知県名古屋市中川区万町1803番地

TEL.052-353-8171

FAX.052-353-8170

http://www.tri-n.co.jp

国華電機株式会社
KOKKA ELECTRIC CO.,LTD.

本社 TEL: 06-6353-5551 兵庫営業所 TEL: 0798-66-2212
京都営業所 TEL: 075-671-0141 姫路営業所 TEL: 079-271-4488
滋賀営業所 TEL: 077-566-6040 姫路中央営業所 TEL: 079-284-1005
奈良営業所 TEL: 0742-33-6040 川崎営業所 TEL: 044-222-1212

メールでのお問い合わせ: webinfo@kokka-e.co.jp